

平成25年度北信越高等学校体育大会

第52回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会

秩父宮賜杯第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北信越地区予選会

実 施 要 項

- 1 主 催 北信越高等学校体育連盟
- 2 共 催 (一財)富山陸上競技協会
富山県教育委員会・富山県体育協会・富山市教育委員会
- 3 主 管 富山県高等学校体育連盟・富山県高等学校体育連盟陸上競技部
- 4 期 日 平成25年6月14日(金) 9時00分 競技開始
6月15日(土) 9時00分 〃
6月16日(日) 9時00分 〃
- 5 会 場 富山県総合運動公園富山県陸上競技場
〒939-8234 富山市南中田368 TEL076-429-8835)
- 6 日 程 平成25年6月13日(木) 14時00分～ 委員長会議
14時45分 競技力向上委員長会議
15時30分 監督会議
16時30分 開会式
6月16日(日) 15時30分 閉会式
- 7 種 目 (男子)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m
110mハードル、400mハードル、3000m障害、5000m競歩
4×100mリレー、4×400mリレー、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳
砲丸投(6.0kg以上)、円盤投(1.75kg以上)、ハンマー投(6.0kg以上)
やり投、八種競技 以上21種目
(女子)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m
100mハードル、400mハードル、5000m競歩、4×100mリレー、4×400mリレー
走高跳、走幅跳、砲丸投(4.0kg以上)、円盤投(1.0kg以上)
やり投、七種競技 以上17種目
- 8 競技日程 別紙による。
- 9 競技規定 2013年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合せ事項による。
- 10 競技方法 (1) 学校対抗とし、男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。
(2) 各種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点 6位3点
7位2点、8位1点とする。
- 11 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任

保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各県に規定があり、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

- 12 参加資格
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、北信越5県各県高体連に加盟している生徒で、当該種目の大会実施要項により北信越大会の参加資格を得たものに限る。
 - (3) 年齢は1994年（平成6年）4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (6) 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長および所属高体連会長の承認を受けなければならない。
 - (8) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（3）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
 - (9) 各県陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- 13 参加制限
- (1) 本大会への参加は1種目1校3名以内、同一人3種目以内とし（リレーは別）、リレーは1校1チーム6名以内とする。
 - (2) 出場は、各種目とも各県予選会の6位までの入賞者とする。

ただし、走高跳・棒高跳は、各県予選会の6位までの入賞者6名とする。

男女5000m競歩については、各県予選会の4位までの入賞者とする。

男子八種競技、女子七種競技においては、各県予選会の4位までの入賞者とする
 - (3) 外国人留学生については、1校男子4名、女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。（この種目には、リレーも含む。）ただし、リレーに出場する場合は、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。
- 14 表彰
- (1) 男子・女子とも優勝校には北信越高体連優勝旗、第2位校には準優勝杯、第3位校には3位杯を授与する。（いずれも持ち回り）
 - (2) 各部門（トラック、フィールド）得点優勝校には優勝杯を授与して表彰する。

（持ち回り）
 - (3) 男子、女子とも総合および各部門（トラック、フィールド）の第1位～第3位までには状を贈り表彰する。
 - (4) 男子、女子とも各種目第1位～第8位までを表彰する。

(5) リレー優勝校には、優勝杯を授与して表彰する。(持ち回り)

(6) 前年度男子および女子優勝校にはレプリカを贈る。

15 資格 本大会各種目6位の入賞者は全国大会出場資格を得る。ただし、走高跳、棒高跳は6位までの入賞者6名とする。競歩は4位。混成競技は3位に加えて、各地区予選会の4～6位までの入賞者から上位者5名(地区予選会記録順)とする。

16 申込方法 ※ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、別紙個人情報等の取り扱いについてを参照してください。)

(1) 出場校の申込責任者は、(一財)富山陸上競技協会のホームページにアクセスし、参加申込書類の様式をダウンロード後、必要部数を複写し、参加申込書を作成すること。ただし、押印に関してはコピー不可とする。

(2) 各県予選会の成績等を下記様式にそれぞれ記入し、各県委員長が取りまとめて申し込むこと。(書留速達)

(3) 参加料1人2,000円および宿泊予納金1人1泊1,000円は宿泊要項記載の振込先に委員長の責任のもと振り込むこと。

(4) 申込書(番号は各県の割当番号の範囲で各県委員長が記入のこと。)

ア 県別参加選手ならびに役員一覧表 1通 (様式1)

イ 各県予選会成績表 男女各1部(風向、風速等記入のこと。全国大会申込用紙を利用)
混成記録得点表 男女各1部(様式7)

ウ 各県予選会プログラム 1部

エ 参加料、宿泊予納金、プログラム代金納入金明細表 1通 (様式4)

オ 学校別ナンバーカード一覧表(様式6)

カ 入力済メディアUSB(データは5月29日までに次のアドレス先へ送信願います)

【送信先 yasui-suekichi@tym.ed.jp】

※ア～カについては各県委員長が作成のこと。

キ 学校長の参加申込書 男女各1通 (様式2)

ク 競技者個人申込票(様式3A)・リレー申込票(様式3B)。

ケ 学校別宿泊申込書 2通。(様式5)

コ 納入金明細書(様式8) 1通

※キ～コについては参加各学校で作成し、各県委員長に提出のこと。

(5) 申込先

〒934-8585 富山県射水市西新湊 21-10 富山県立新湊高等学校内

第52回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会事務局 安井 末吉 宛

TEL 0766-84-2328 FAX 0766-84-2354

(6) 申込締切日 平成25年5月30日(木) 必着

17 注意事項 (1) ナンバーカードは主催者が作成し、6月13日(木)学校受付時に
(陸上競技場スタンド下玄関ホール)で配布する。

(2) 各県番号割当ては次の通りとする。

新潟 1～150 長野 201～350 富山 401～550

石川 601～750 福井 801～950

- (3) ナンバーカードをつけない者は出場できない。ナンバーカードは胸と背の両部に、またトラック競技出場者は腰に腰ナンバーカードをつける。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸部または背部のみでよい。
- (4) 競技用具は、競技場備えつけのものに限る。ただし、棒高跳のポールは検査のうえ使用を認める。
- (5) スパイクピンは全天候用の9mm以下を使用すること。ただし走高跳、やり投は全天候用の12mm以下のものを使用すること。
- (6) 特に留意する事項。
 - ア 開会式は6月13日(木)16時30分より富山県総合運動公園富山県陸上競技場で行います。選手、役員は16時20分までに正面スタンド前に集合すること。雨天のときは、中央ホールにて代表者のみで行う。
 - イ 各県委員長は各県高体連旗を持参すること。
 - ウ 前年度に優勝旗・杯を授与された学校は、開会式で返還すること。
- (7) 監督会議は、6月13日(木)15時30分より富山県総合運動公園富山県陸上競技場会議室で行う。
- (8) 練習場所と時間については申込み種類と同様インターネット上に掲載する。

18 宿舎・宿泊について

- (1) 大会参加者(選手・付添)の宿泊申し込みは、大会事務局を通し各県一括し16の(5)に5月30日(木)までに申し込むこと。
- (2) 宿泊料金は、1人1泊2食(朝・夕)8,400円(税込)とする。ただし、予納金(1人1泊1,000円)を同時に納入すること。
- (3) 宿舎が決定次第、出場学校に連絡する。

19 その他 (1) 諸会議

- * 大会役員・委員長会議 平成25年6月13日(木) 14時00分～
富山県総合運動公園富山県陸上競技場 会議室2-B
- * 競技力向上委員長会議 平成25年6月13日(木) 14時45分～
富山県総合運動公園富山県陸上競技場 会議室2-B
- * 監督会議 平成25年6月13日(木) 15時30分～
富山県総合運動公園富山県陸上競技場 会議室1-A
- * 開会式 平成25年6月13日(木) 16時30分～
富山県総合運動公園富山県陸上競技場

- (2) 練習場所と時間については決められた割当て時間を厳守すること。
特に、投てき練習については、各学校監督が付添い安全に十分注意すること。
- (3) 練習場所と時間については事前に示すが、監督会議にも説明する。
- (4) 問い合わせ先

〒934-8585 富山県富山市南中田368 富山県立新湊高等学校内
第52回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会事務局 安井 末吉 宛
TEL 0766-84-2328 FAX 0766-84-2354
携 帯 090-8092-6100

競技注意事項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2013年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって運営する。
- (2) トラック競技のフライング失格について
トラック競技のフライング失格は2回目以降とする。
- (3) 競技者招集について
 - a 招集所は本競技場内第2ゲートに置く。
 - b スタートリストはプログラム記載の競技開始時刻1時間前より掲示する。(招集開始時刻までには、招集場所に集合すること) 招集開始時刻より点呼を開始する。この時、競技者本人がナンバーカード競技用靴及びシャツ・バッグ等の商標のチェックを受け最終点呼を受ける。他の種目に出場している場合は代理人でもよい。
 - c 棒高跳の最終点呼は跳躍場で行い、10:00~10:30までに「支柱移動申込用紙」(招集所に置く)を競技者係に提出すること。
 - d 招集完了時刻に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。
 - e 招集所から競技場所への移動は、係員の誘導に従うこと。
 - f 混成競技においては、両日の第1種目は通常の招集方法と同様である。2種目からは現地で点呼を行う。(トラック競技は競技開始の20分前、フィールド競技は40分前とする)
 - g 混成競技の控室は、本競技場内1階トレーニングルームに設ける。
- (4) ナンバーカードについて
 - a ナンバーカードは主催者が作成したものを、そのままの形で胸と背に固定する。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸または背のいずれか一方でもよい。
 - b トラック競技に出場する選手は、主催者が作成した腰レーンナンバーカードを右腰やや後方に付ける。
 - c 混成競技最終種目では、総合得点の高い競技者から順番に「1」・「2」・「3」と順位を示すナンバーカードを使用する。ナンバーカードは出発前に混成審判長から配布する。
- (5) スパイクピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。これらのピンの直径は先端が4mm以内、ピンの数は11本以内とし、先のとがったものは使用できない。
- (6) 組・レーンおよび試技順について
 - a トラック競技のレーンおよびフィールド競技の試技順は、プログラム記載のとおりとする。
 - b トラック競技の準決勝・決勝のレーンについては、番組編成員により公正に抽選し掲示板に貼り出す。
- (7) リレー競技について
 - a オーダー用紙は、各ラウンドとも所定のオーダー用紙に記入し、招集完了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。なお、3日目の男女4×400mR準決勝については、前日の競技終了後18時00分までに招集所に提出してもよい。
 - b リレーに出場するチームは、同一のユニフォームを着用すること。
 - c 4×100mRの第4走者は右腰後方にレーンナンバーカードをつけること。4×400mRに出場する選手は、全員右腰後方にレーンナンバーカードをつけること。
- (8) 跳躍競技のバーの上げ方は次のとおりとする。ただし、天候等により最初の高さおよびバーの上げ方を変更することもある。優勝および全国大会出場の決定戦は、棒高跳は5cm、走高跳は2cmの上げ下げにより行う。

走高跳	男子	1m80練習	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	以後3cm刻み
	女子	1m40練習	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	以後3cm刻み

混成 走高跳	男子	1m65練習 1m45練習	1m50	1m53	1m56	1m59	1m62	以後3cm刻み	2ピットと
	女子	1m35練習 1m15練習	1m20	1m23	1m26	1m29	1m32	以後3cm刻み	2ピットと

棒高跳	男子	4m40練習 4m00練習 3m60練習	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	以後10cm刻み
-----	----	----------------------------	------	------	------	------	------	----------

※ 三段跳の踏切板は、砂場まで12mとする。

※ 棒高跳の練習はゴムバーを使用する。

(9) 助力について

競技場内での助力は禁止する。スタンドからの助言については競技運営並びに他の競技者の競技に妨げにならない範囲で認めるものとする。文書をもって連絡することや、当該競技場所を勝手にはなれ

ることはできない。

また、ビデオ・ラジオ・CD・MD・トランシーバー・携帯電話もしくは類似の機器等を競技場内に持ち込むことも出来ない。招集場所や競技場で所持が明らかになった場合は、主催者で預かり競技終了後に返却する。フィールド競技においてはコーチ席を設ける。

(10) フィールド競技について

フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側（走高跳では助走路内）に2か所置くことができる。サークルから行う投てき競技はマーカーを1つだけ置くことができる。そのマーカーはサークルの直後あるいはサークルに接して置く。マーカーは現地で審判員が渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。

(11) 競技用具について

競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは当該跳躍場で検査の上、私物の使用を許可する。

2 学校対抗について

(1) 男女別学校対抗とし、男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。

(同点の場合は上位入賞者の多い学校を優位とする)

(2) 各種目得点は、1位8点・2位7点・3位6点・4位5点・5位4点・6位3点・7位2点・8位1点とする。

3 表彰について

(1) 各種目の8位までの入賞者は、成績発表後に本部前で表彰を行うので表彰者控室（地下1階ホール）に集合すること（競技役員への指示に従うこと）。

(2) 男女総合、トラック競技・フィールド競技は男女とも3位まで表彰する。

(同点の場合は上位入賞者の多い学校を優位とする)

4 応援・テント設営について

(1) 競技に支障のあるような応援はしないこと（特にフィールド競技試技中）。

(2) メインスタンドでの集団応援はしないこと。またメインスタンド最前列に立っての応援は禁止する。

バックスタンド、サイドスタンドで応援を行う場合は、フィールド競技の進行に留意し、2階席スタンドで行うこと（芝生席スタンドでの集団応援は禁止とする）。

(3) ホームストレート延長線上での応援は禁止とする。

(4) メインスタンド・サイドスタンド・バックスタンドでのテントの設営を禁止とする。テントを設営する場合は、芝生席スタンドとする。

(5) 横断幕は、芝生スタンドより上のフェンスおよび手すりのみ許可する。のぼり旗は、スタンド最上段にのみ許可する。メインスタンドでの横断幕・のぼり旗などの応援布は禁止とする。

5 練習について

(1) 練習は、原則として本競技場・補助競技場及び雨天走路を使用し、事前に連絡した「練習会場使用日程表」に従うこと。

(2) 投てき練習は、「練習会場使用日程表」に基づき係員の指示に従い、必ず各学校の監督が付き添うこと。

(3) 練習中の事故については、各学校の引率者の責任で対処すること。

6 全国大会出場について

本大会各種目6位（6名）までの入賞者は、全国大会出場資格を得る。ただし、走高跳・棒高跳は、6位以内の入賞者が6人を越えた場合、全国大会への出場決定戦を実施し6名とする。競歩競技は4名まで、混成競技は3位までとする。なお、混成競技については、各地区大会の4位以下の選手の中から記録上位者5名が出場資格者に追加される。

7 応急処置について

大会期間中の事故については、本競技場医務室にて応急処置のみ行う。

8 その他

(1) メインスタンド下通路（大会運営室側）は、競技者の通行ができない。競技終了後は第1ゲートから出てスタンドの外側を通ること。ただし、入賞者は通路を歩いて表彰者席へ誘導する。

(2) 製造メーカーの名称については、規定外の場合はテープを貼って対処する。

(3) 本競技場6月13日（木）は12時00分、14日（金）～16日（日）は7時00分以降に競技場を開場する。

本競技場の練習日程は「練習会場使用日程表」を参照。

(4) 学校受付については陸上競技場正面玄関ホールにて、13日（木）は12時から17時まで、15日（金）～16日（日）は8時から行う。

(5) 撮影禁止エリア内での撮影は禁止とする。